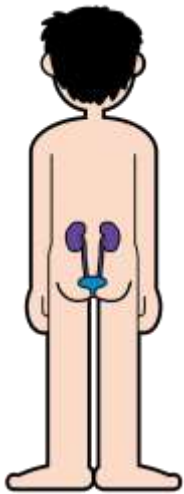




ほけんだより

輪之内町立輪之内中学校 保健室 令和2年6月22日



尿検査があります

尿には、病気のサインがあらわれます

腎臓や、腎臓から尿道にかけての通り道に異常があると、おしっこの中に蛋白・糖・血液が混じり、濁りや臭いに変化が現れます。詳しく検査をすると、腎臓病や糖尿病が見つかることがあります。毎日、何気なくしている尿ですが、体の中の様子を教えてくれる大事なものです。

提出日・・・明日 6月23日(火)

尿検査のやり方



①朝、起きてすぐのおしっこをとりましょう。

朝、最初に出るおしっこは、眠っている間に作られます。水分をとったり、運動したりしていないので、正しく検査をすることができます。

②出始めのおしっこを少し流してから採尿カップにとりましょう。

出始めのおしっこは、おしっこの通り道や出口のいろいろなものが混ざっているため正しく検査することができません。出始めのおしっこを少し流してからとるようにしましょう。

③尿をスポイトで吸い上げ、きちんとふたをして袋にいれます。

④すぐに、かばんの中に入れる。

【確認事項】

① 夜、寝る前にトイレに行く。

② 検査ができなかった場合

→尿検査のセットを、二次検査まで大切に保管しておいてください。

③ 検査をしたが、容器を家に忘れてしまった場合

→家庭で処分してください。二次検査の前日に新しいものを渡します。

*7月3日(金)に、二次検査があります。

該当者には、7月2日(木)にお知らせします。

*月経中の尿は採取しないでください。

